

# 三池移住 百周年祭開催

4月4日

福岡県大牟田市にて



三池移住百周年記念樹

旧三池炭鉱で働くため、与論島の島民が大牟田市に集団移住して百年になるのを記念した式典が、与論出身者たちの墓所である与洲奥都城（よしゅうおくつき）で行われました。

式典には、五百名を超える子孫の方々が参列し、先人達が眠る祭壇に手を合わせました。

また、大牟田市の古賀市長、与論町の南町長らの手によって、三池移住百年を記念した桜の記念樹が植えられました。

同日行われた祝宴にも多くの与論島出身者が集まり、先人から受け継がれた三線の音色に合わせた琉球舞踊や、力強いエイサーなどが披露され、移住百周年を盛大に祝いました。

明治31年7月与論島を襲った台風で壊滅の危機に陥り、島民は移

住を余儀なくされ、翌年明治32年2月に、新天地を求め口之津に集団移住をしました。

口之津移住から11年経った明治43年1月、与論島の人々は三池港開港に伴い口之津から大牟田三池へ再移住しました。

言葉や習慣の違いで差別を受け、不当な労働条件、厳しい環境の中で、与論島の人々は、三池炭鉱を支えてきました。

移住から百年が経った今、子孫でつくる大牟田・与論人会の方々は、ユニヌンチュの誠の心を守ろうと、積極的に活動されています。

## 地域美化・環境保全活動

### 城子ども会育成会が優秀賞を受賞



▲城子ども会育成会の皆さん

大島支庁では、地域振興推進事業の一 つとして、世界自然遺産の島にふさわしい景観・環境の創造を推進することを目的に、地域の良好な景観の形成に寄与し、他の自治会等の模範となるような地域の美化活動や植栽活動等を行う団体を市町村等の推薦を受けて、表彰しています。平成21年度の表彰では、城子ども会育成会の皆さんが、城自治公民館周辺の清掃、地域美化活動に積極的に取り組んだことが評価され、優秀賞を受賞しました。

## 豪華客船「につぼん丸」 与論島に寄港

4月12日 茶花港にて



▲世界を旅する豪華客船「につぼん丸」

商船三井客船の豪華客船「につぼん丸」が与論島の茶花港に寄港しました。

与論高校のブラスバンドの演奏に合わせて始まった歓迎セレモニーでは、与論町長からの歓迎のあいさつ、ミスヨロンから花束の贈呈などが行われました。

当日は良いお天気に恵まれ、与論島に降り立った人々は、様々なオプショナルツアーで、与論島を思い思いに楽しみました。